

【学校教育目標】協同的で探究的な学びによって自らを高めていく生徒を育てよう

めざす生徒像

- ・課題を見つけ、課題に挑戦し、ねばり強く取り組む生徒
- ・自分の思いや「わからなさ」を積極的に伝え、他の意見を聴き、共に学びを深めようとする生徒
- ・学び合いの中で、自らを高め、その高まりを実感できる生徒

研究主題 「つなぐ学び」 ～気づく 広げる 深める～

【重点目標】

【授業づくり】	【集団活動】	【教育活動全体】	【信頼される学校】
<ul style="list-style-type: none"> ○「自分から学ぶ」「仲間から学ぶ」「ねばり強く学ぶ」生徒を育てる。 ○互いに自分らしさを発揮し、学び合う場を設定する。 ○協同的な学びにより、一人一人の学びを保障する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の個性を認め合い、共に高め合う集団づくりの場を設ける。 ○学級活動や生徒会の活動を通して、自治の力や自信を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣を身に付けさせることを通し、規律ある集団に育てる。 ○居場所づくりから絆づくりへと生徒主体による集団活動への意識を高める。 ○「正しい行い」を実践できる生徒を育てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校が、家庭・地域に信頼される。 ○家庭・地域と共に、生徒を守り、育てる。



【具体的な取組】



<ul style="list-style-type: none"> ○自分から学べる、互いに学び合える授業づくり ・互見授業 ・生徒同士をつなぐファシリテーター ・丁寧な見取り ○学習環境づくり ・基礎学力定着の喚起（学習コンテスト・質問会等） ※各教科の関連する単元の中で、SDGsを積極的に取り上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「個性を認め合おう」や「陽明人権月間」を通して、人権意識を高める。 ○学級や生徒会の課題について話し合い、自らよりよい学校生活をつくる機会を設ける。 ・学年集会、学級活動、班活動 ○各ミーティング活動で、現状を分析することで、改善意識を共有し、自ら行動できる質の高い集団を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活三原則「時を守り、場を清め、礼を正す」を学校生活全ての活動において意識し、実行する。 ○サポート委員会の生徒情報共有システム等を利用し、全職員で生徒についての共通理解を深め、粘り強く丁寧な支援をする。 ○「陽明中学校生徒心得」「陽明スマートルール」などを活用し、生徒が主体となって集団生活のルールについて考え、規範意識を高める機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校公開や学校たより等を通して、学校と家庭・地域との共通理解を図る。 ○PTAと連携したあいさつ運動を継続する。 ○テスト計画表やスマートルール等を共有し、家庭学習や生活習慣の定着を図る。
---	---	---	---

学校が楽しい 70% 皆で何かをするのが楽しい 80% 主体的に学ぶ 70% 授業が分かる 70%
夢や目標がある 80% 小学校からの学びを生かす 80% 学校と共通理解のもと生徒を育てている家庭 85%

【業務改善のための取組】

- ・各担当別に業務引き継ぎ書を作成し、随時、業務の見直しを行う。
- ・学校づくり推進委員会を設置し、教育課程の振り返りと改善を行う。